学校番号	３０１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　古典探究　（数研出版）						
副教材等	核心を学ぶ　ベストスタイル　古文単語３５１（尚文出版） 古文・漢文・口語をあわせて学ぶ　ミクサ古典文法(数研出版) 学習者用デジタル　改訂版プレミアムカラー　国語便覧（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生での学習の基礎の上に、古文や漢文を自力で正しく読解できるように文法や語彙力を磨きましょう。

・思考、表現、理解、また社会生活に必要なための日本語の力を身につけましょう。
・古典作品の豊かな世界を味わい、正確に読解できるように多様な知識を増やしましょう。
・漢字、熟語やさまざまな表現を正確に使えるように日本語の語彙力を豊かにしましょう。

2　学習の到達目標

⑴　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
⑵　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
⑶　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「読むこと」の領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで古典に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	本文に示された教訓について話し合う。 ［教材］ 説話/大江山（十訓抄）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出
	語句の意味変遷の歴史をまとめる。 ［教材］ 随筆㈠/すさまじきもの （枕草子）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：「すさまじ」の意味変遷の歴史について進んで調べ、学習の見通しをもって本文理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出
	漢詩の習作に取り組む。 ［教材］ 漢詩/ズームアップ　漢詩を作ってみよう	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：漢詩の創作に粘り強く取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 漢詩作成	ノート 班活動ワークシート 課題提出
	語句の解釈可能性を考察し発言の真意を話し合う。 ［教材］ 歴史物語/南院の競射（大鏡）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：一語の解釈の違いで発言全体の真意がどう変わるか粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出
	劉邦が鴻門から脱出することができた理由と、項羽が江東に帰らなかった理由を考えて話し合う。 ［教材］ 史伝/鴻門之会・四面楚歌	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：本文から読みとった項羽や劉邦の人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を粘り強く考察し、主体性をもって話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出
	登場人物の行動や心情を説明する。 ［教材］ 物語/光源氏誕生（源氏物語）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：登場人物の心情とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出
	登場人物の行動や心情を説明する。 ［教材］ 物語/小柴垣のもと（源氏物語）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出

	登場人物の心情について話し合う。 ［教材］ 軍記物語/忠度の都落ち（平家物語）	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：忠度の心情について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート 班活動ワークシート 課題提出

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間